

## 議 事 録

## アパレル造形科 教育課程編成委員会ミーティング

日 時	2024年7月26日（金） 14:00～14:30 オンライン
場 所	東京服飾専門学校(3FH1) 豊島区巢鴨1-19-7
企業出席者	一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会 事務局長 境泰志様 日本アパレル工業技術研究会事務局長 田辺修一様 有限会社ビーシーコスチューム代表取締役 太田えりこ様 株式会社クレヨン人事営業部マネージャー 吉田愛里様 鷺 典子 造形科学科長 石川 誠 ビジネス科学科長
欠 席 者	3名
概要	1.教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への取り組み 2.教育・育成内容向上に関する取り組み(成果・課題) 以上について業界の求める人材を学科として育てているか、意見を収集して改善を図る
内容	①挨拶 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への再確認 ・当校教育理念の共有と時代・価値変化に伴う意義説明 ②職業実践講座授業の実施途中結果 石川誠 ・教育課程編成委員会の趣旨を説明。 ・今回の教育編成委員会の目的と議事項目の紹介。 ・出席者紹介 ・アパレル造形科 ③1年基礎科 はじめに洋服を作る事において必要な基礎部分、自分の作りたい服をデザインし、製図、生地を裁断 縫製を行う、一連の流れを身につけさせる事と、総合的に洋服をとらえる事が出来るような授業内容に重きを おいている。 ・しっかりと将来自分の目指す仕事につけるように、学生のうちからやりたい事、出来る事の見極めが つけられ、目標に向かって努力できるように指導を行なってゆく ④2年アパレル造形科デザイナーコース アパレルデザイン実習→ポートフォリオ作成(デジタルツールの使用、就職活動) デザインワーク→Tシャツのシルクスクリーン 服飾技術実習→デザイン・パターンを意識した作品作り ⑤3年アパレル造形科パタンナーコース アパレルCAD→CADの操作・コントロールキーの学習、ポートフォリオ制作(就活用) ドレーピング→デザインによるピン打ちのテクニック・PM検定の対策 服飾技術実習→デザイン・パターンを意識した作品作り パターンCAD操作の習得を指導、検定習得の指導、アパレル業界で活躍できる知識の習得 Ipadを使用したデザイン画、平絵、インタラクティブボードを使用したプレゼンテーションの強化 ⑥3年専攻科 アパレルのデザイナー、パタンナーとして、必要な知識、高度な服作りができるように指導してゆく。 ⑦産学連携実習 【株式会社BIGI様】 ・提供して頂いた生地を使いノベルティ作成(サコッシュ・トートバッグ・エコバッグ) ・MOGAのお客様に合う「ノベルティ」デザイン・パターン作成 ・作品の発表・プレゼンテーション 【株式会社アッカインターナショナル様】 「CROS」コンサルティング 事業部(新規)のロゴ・デザイン案作成、ロゴデザインの作成 ・プレゼン動画の作成 ・学習レポート作成、見学、体感した事をレポート作成にまとめる力を身につける
研修活動	・職員による勉強会の強化 職員もミンなど新しい機材、縫製ルートの確認などの工場見学、研修 辻洋装店、(株)ツヅキ工場、ソーイングアサヒ(株) 報告、レポート提出
まとめ(総括)	・教育指針 本校として、学生に対してどのような指導を行い、学生を将来的にどう導いていくのか 教育の最終目的の部分に参加者の方々と共有出来た事が特に大きい事だと確信しております、 今後も今回提示させて頂いた目標に向かって学生への指導を進めていきたいと思っております。
	作成者 鷺典子